



平成 22 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 ウシオ電機株式会社  
 代 表 者 名 取締役社長 菅田 史朗  
 (コード番号 6925 東証第1部)  
 問 合 せ 先 執行役員 経理財務部長  
 小林 敦之  
 ( T E L . 0 3 - 3 2 4 2 - 1 8 1 1 )

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 5 月 10 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成23年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株あたり 四半期純利益
前回予想(A)	66,000	4,000	5,000	3,500	26円21銭
今回修正(B)	70,000	6,500	6,500	4,500	33円70銭
増減額(B-A)	4,000	2,500	1,500	1,000	—
増減率(%)	6.1	62.5	30.0	28.6	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成22年3月期第2四半期)	55,601	2,332	3,412	3,035	22円73銭

## 2. 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回予想(A)	140,000	10,000	11,500	8,000	59円90銭
今回修正(B)	150,000	14,000	14,500	10,000	74円88銭
増減額(B-A)	10,000	4,000	3,000	2,000	—
増減率(%)	7.1	40.0	26.1	25.0	—
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	119,079	7,262	9,290	7,071	52円95銭

## 3. 修正の理由

世界的な景気回復基調の中、当社グループの事業分野である液晶・半導体市場における露光用UVランプや光学装置、また、映像関連市場におけるデジタルシネマプロジェクタやシネマプロジェクタ用クセノンランプなどが牽引し、当第1四半期連結累計期間の業績は期初計画を上回るものとなりました。

こうした当初想定以上の状況を踏まえ、第2四半期連結累計期間および通期の業績について、前回予想値を上回る見通しとなりましたので、上記のとおり修正をいたします。

なお、業績予想の前提となる今後の為替レートは、1米ドル90円、1ユーロ110円を想定しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明

上記業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づいておりますが、実際の業績は様々な要因により、予想数値とは異なる場合がございます。

以 上